

第1回 観光勉強会

■ 第1回テーマ

- いまの「観光」を、どのように理解したらよいか
 - 消費者が観光を通じて買いたいものとは
 - 観光地にとって、パターン化した観光の功罪とは
 - 観光地で「革新」が遅れやすい理由とは

政府に「観光庁」ができ、各自治体でも観光施策の重要性が高まっています。リゾート開発の時代以来しばらく遠のいていた、人々の関心が近年再び観光へと向かいつつあります。

そこで今回、観光地づくりのノウハウにお詳しい立教大学観光学部村上教授をお招きし、『観光勉強会』を開催します。

村上教授には、現在の観光客が求める新しい観光の動き、国内観光地が抱えるパターン化の問題、少子高齢化など地域の課題と観光商品づくりと言った話題を説明していただきます。行政の観光担当者、事業者がそれぞれの現状、問題点について気軽に相談できる場になればと考えています。

勉強会後は、懇親会等も開催する予定ですので、お気軽にご参加ください。

■ 講師

□ 立教大学観光学部教授 村上和夫氏

1952年生まれ。立教大学観光学科卒、同大学院修士課程修了。

萩女子短大助教授、横浜商科大教授などを経て、1996年から立教大学教授。

日本観光研究学会常務理事。

九州の観光地についての造詣も深く、現在佐賀市の観光振興に関わっている。

■ 日時

- 4月9日 18:30～20:30 勉強会
- 20:30～ 懇親会

■ 会場

□ (株)よかネット会議室

福岡県福岡市博多区中洲中島町3-8 福岡パールビル8F

会場の都合上、先着20名までとさせていただきます。

- 参加費無料



参加申込み FAX:092-283-2128

氏名	() 名
会社名・所属	
TEL / FAX	
MAIL	

お問い合わせ先:(株)よかネット(原、山辺)
TEL:092-283-2121 E-mail:harakei@yokanet.com

